

OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students



プロフィール (Profile)

氏名 (Name) 松岡 昌希
所属 (School) 工学域 機械系学類
学年 (Grade) 1 年生

留学先 (Name of overseas institution)
タイ

留学期間 (study abroad period)
2020/9/9~2020/9/10

記入日 (Date) 2020/9/12

留学レポート Study Abroad Report

はじめに

僕は泰日工業大学が主催する TNI ミニサマープログラム 2020(オンライン国際交流)という2日間の ZOOM でのオンラインのイベントに参加しました。今年度はコロナウイルスの流行により、現地への留学が困難なため、オンラインによる交流となりましたが、それでも非常に多くのことを学ぶことが出来ました。

交流内容

まず、1 日目はタイの歴史について非常に奥深い所まで学ぶことが出来ました。15 世紀に成立した琉球王国と当時のタイ周辺を支配していたアユタヤ朝との関係(具体的な貿易の内容や異文化交流など)や、二度の世界大戦時におけるタイの状況などを学びました。また、タイの日常会話における表現を教わりました。例えば、日本語では男性名詞や女性名詞はありませんが、タイ語では語尾につける単語によって男性と女性が区別されるということを知りました。(男性は語尾に Krab、女性は語尾に Ka をつけることで丁寧語となります。)他にも日付や数字の数え方の特徴において、日本との共通点や相違点(例えば、日にちについて話すとき、日本では年→月→日の順番で表しますが、タイでは日→月→年の順番で表します)が色々見つかって非常に興味深かったです。他に、現在のタイの交通事情について学んだのですが、タイの独自の交通手段の良い点と悪い点が理解できました。その上でタイの交通における問題(道路が整備されていないこと、道路面積が小さいために渋滞が多いこと、交通事故が世界的に見てもかなり多いことなど)を解決するためにはどうすれば良いかについて考える機会が持てました。そして、1 日目でタイの学生と交流していた時に気付いたのですが、泰日工業大学の学生の方たちが日本語が本当に上手でした。タイの学生の人たちがプレゼンテーションをしていたときに、英語も難なく話していたので、3 カ国語を使いこなしているという事実にとっても驚きました。僕も大学の授業で中国語を学んでいますが、現地の人と問題なく会話することは今は全く出来ないのも、タイの学生の方たちは本当に素晴らしいと思いました。これからさらにグローバル化が進む世の中においては、日本語と英語以外の言語も使いこなせるようになっていた方が良いのだなあ、と改めて認識しました。



2日目はまず、私たち日本の学生がそれぞれ自分の住む地域について2分程度で PowerPoint 等を使いながらタイの学生に紹介するという所から始まりました。1人1人のプレゼンテーションの後に、毎回タイの学生が質問をしますが、想定していた質問とは全く違った質問がたくさん出ていたので、国の違いによって人々の考え方が異なるということを実感しました。言葉では「国が違えば考え方が違う」とよく耳にしますが、オンライン国際交流に参加したことで色々な場面で、実際にそれを体験することが出来たのでとても有意義でした。また、午後はタイのフォークダンスをタイの学生から教わりました。オンラインによる交流でしたが、体を動かして参加者全員で楽しむことが出来たので、とても楽しかったです。このときもタイの学生が日本語を使って説明して下さり、日本の学生が分かりやすいように努力して下さっていたので、とても感心しました。もう1つ、伝統舞踊を教わったのですが、昔から演劇に用いられている舞踊であることを知って、とても興味が湧きました。指先や足の細かい動きまで色々と注意すべき点を教わって、伝統の歴史を体感することが出来ました。

最後に

今回僕は、国際交流というものに初めて参加しました。プログラムが始まる前は、どんなことをするのか分からず、不安に思っていました。しかしプログラムが始まるとタイの学生の人たちが優しく丁寧に説明してくれたり、プログラム担当の先生方がサポートしてくれたり、終始非常に丁寧に対応して下さいましたので、留学や国際交流の経験が全くなかった僕でも問題なく交流を楽しむことが出来ました。また、この交流を通してタイの食文化、歴史、伝統などについて学べただけでなく、広い視野を持つことの大切さと難しさを感じることが出来ました。広い視野を持つためには、1人で物事を解決しようとするのではなく、多くの人との関わりを持って意見の交換をしたり、共通の問題を一緒に解決しようと努力したりすることが重要だと改めて感じました。



現在はコロナウイルスが流行していて、何かと不自由な生活を強いられています。その中でも多くの頑張っている日本の学生、タイの学生、あるいは先生方などと交流して、今の自分が出来ることを1つずつこなしていこうと感じました。この交流でタイの文化や歴史について、もっと深く知りたいと感じたので、現地への留学が再開される時が来れば、ぜひタイに行ってみたいと思います。